

《和泉市》

大阪府立和泉総合高等学校（全日制）

和泉市富秋町1-14-4

本校は、平成17年に府立和泉工業高校から総合高校に改編され、平成30年からエンパワメントスクールとなりました。エンパワメントスクールとは「生徒の力を引き出す学校」という意味で、基礎基本の学習から学び直しを行うカリキュラムを実施しています。生徒は工業系の進路実現をめざす「ものづくり」、保育、介護などの分野を学ぶ「くらしと保育」、社会人として必要な基礎学力と教養を身につける「ステップアップ」のいずれか1つの系列を選択して専門的な学習を行います。例年、3年生のうち約半数が就職を希望します。ものづくりばかりではなく、看護や介護、保育その他さまざまな分野に興味をもつ生徒が増える傾向にあります。

大阪府立和泉総合高等学校（定時制の課程）

和泉市富秋町1-14-4

「自動車」「ものづくり・ビジネス」「パソコン・英会話・教養」の3系列を持った総合学科の学校です。夜間定時制であることと系列の特徴を活かし、多様なニーズをもった生徒が、目標に向かって柔軟に学び、チャレンジできる学校です。フォークリフトをはじめとする小型建機や、溶接などの資格取得にも力を入れています。昼間には、アルバイトや仕事をしている学生も在籍し、就業意識の高い生徒も少なくありません。卒業時には3分の2の生徒が就職をします。

大阪府立伯太高等学校

和泉市伯太町2-4-11

創立49年目を迎えました。総合学科の特徴として、他のカリキュラムの学校と比べて選択できる授業数が多く、「自分の未来を自分でデザイン」しやすい学校になっています。生徒はそれぞれ5つの系列に所属しており、それぞれの興味・関心や進路実現に合わせて課題を見つけ、その課題をクリアするために必要な授業を選択しています。本校では官公庁、企業、大学や専門学校の方々から講演していただくなど、3年間を見通して様々な進路実現に向けてのキャリア教育に力を入れています。例年、50~70名程の生徒が就職を希望しております。多くが地元での就職を希望し、企業の力になれるよう、日々奮闘しています。我々教員も一丸となって、地域の方々にも認めていただける生徒を育てていくために、励んでまいります。

大阪府立信太高等学校

和泉市葛の葉町3-6-8

本校は創立43年目を迎えた全日制普通科の府立高校です。基礎的学習指導、生活指導、部活動指導に力を入れています。2年生、3年生と学年が上がるごとに「スポーツ科学専門・人文系・社会人基礎・理工系・医療系・情報系」という6つの人材育成コースに分かれます。それぞれの興味、関心、適性、将来の進路に合わせた内容を学ぶことができます。近年、進路実績や部活動実績も上がり、通学路周辺の清掃活動をしているため近隣地域からの評価は非常に高くなっております。素直で明るく、礼儀正しい生徒が多い学校です。ボランティア活動や進路を実現させるためのガイダンスや体験など積極的に取り組んでおり、例年70名程度が就職を希望します。現在、14年連続で就職内定率100%を維持しております。

《泉大津市》

大阪府立泉大津高等学校

泉大津市北豊中町1-1-1

本校では、1年生から進路希望に応じたきめ細かな指導を行っています。特に3年生では、就職希望生徒に向けて校内での学校説明会や職場見学会、講演会などを企画し、生徒たちが主体的に進路実現に向けて取り組めるよう教員一丸となってサポートしています。就職者数は毎年20~30人が地元から大阪府全域に就職しています。

《高石市》

大阪府立高石高等学校

高石市千代田6-12-1

学校行事やクラブ活動が盛んな学校で、2年次より文系・理系・看護医療系の3コースに分かれて勉強に励んでいます。ほとんどの生徒が進学し、就職希望者は5人程度と少ないです。しかし就職希望する生徒は、早くから意識を高く持ち、目標に向かって努力できる生徒ばかりです。就職後は各々の職場で頑張ってくれています。

羽衣学園高等学校

高石市東羽衣1-11-57

2024年に創立100周年を迎えました、羽衣学園高等学校です。もともとは女子校でしたが、2013年から男女共学になりました。毎年多くの生徒が4年制大学に進学し、就職志望者は4~5名程度です。また、クラブ活動をしている生徒が多く、高校生らしい、清潔感のある生徒が多いのが特徴です。

《支援学校》

大阪府立和泉支援学校

和泉市池上町2-4-6

本校は、知的障がいのある児童・生徒が学んでいる支援学校で、JR阪和線「信太山駅」から700mに所在します。児童生徒は、和泉市・泉大津市・高石市・忠岡町に在住しており、小・中・高等部あわせて約300名が在籍しています。高等部に卒業後の職業自立をめざした職業コースを設けて、進路指導の一環として企業の協力のもと「インターンシップ実習」を実施しています。高等部2・3年生時に年2回（6月、10月）のインターンシップを経験することで、生徒自身が職種の適性を知る機会になっています。実習を通して例年5~10名程度の障がい者雇用枠での就職に繋がっています。主な職種としては、清掃業（工場内、店舗内）、小売業（スーパーマーケット、衣料品店、ドラッグストアなど）、介護補助（老人介護施設、病院）、飲食業（調理補助、洗い物）、クリーニング業（病院、クリーニング工場）などがあります。実習の受け入れをご検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。